

African Marine Mammal Conservation Organization (AMMCO)

カメルーン南西部の保護区で絶滅の危機に瀕する大型水生ほ乳類マナティーと漁業の共存を目的とした、混獲対策および密漁回避のためのESDの実施

活動地域  カメルーン



漁師を対象とした混獲回避の漁法のワークショップ

課題

カメルーンにおけるアフリカマナティーの漁網への混獲対策、及び地域住民らによるマナティーの密漁を回避すること。

目標

新たな漁法の開発によってアフリカマナティーの混獲数を減少させること。及び、地域住民のマナティー保全への意識の向上。



今後の展望

本漁法はマナティー混獲を回避するのに有効であると同時に、漁獲量も増加する可能性がある。漁師らへの利点を明確にして行政と連携する。環境教育ではイラストレーターとの協力を得て魅力的なコンテンツ作りを目指す。

はじめる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 混獲を回避するための新しい漁法をワークショップにて紹介した
- ワークショップに参加した漁師ら全員が新しい漁法のトレーニングを受けた
- トレーニング後に新しい漁法を実施したところ、漁具の破損数の減少とマナティー混獲個体数の減少がみられた
- 保全への理解を深めるための環境教育を学校でほぼ毎週実施した
- 地域住民を対象に環境教育ワークショップを開催した
- マナティーを観光資源としたエコツアーの計画案を準備した



学校での環境教育の様子
(マナティー研究所の参加)

マナティー混獲
個体数の減少 **33%**

マナティー保全に
関する意識変化 **70%が賛同**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **80%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

従来の方法を変えたくない漁師らの協力を得ることが難しい。魅力的なコンテンツを提供しないと環境教育への参加者が増えない。

■ 工夫した点

漁業組合のリーダーに協力を求めて、新たな漁法への理解とトレーニングへの参加を促した。



Dizangue/Edea, Littoral Cameroon
HP : <http://www.ammco.org/>